

＊ゆきよし通信＊

令和元年 12月1日 No. 23

「口腔機能」について？〈全3回〉

第2回 「口腔ケアで肺炎予防」

ほんとは怖い口腔内汚染

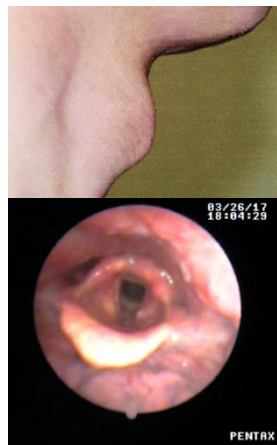
「誤嚥（ごえん）」とは？

一般的に「穴違い」と言われており、むせるという症状で本人や周りの方が気付く場合が多いと思われます。

「誤嚥」は気管に異物が入ってしまったときに起こる現象です。この「誤嚥」を引き起こす口腔機能の低下は様々な要因で起こります。

また、「誤嚥」は食べ物だけで起こる現象ではありません。唾液でも誤嚥をします。夜間唾液を微量誤嚥している場合もあります。

汚染された唾液を誤嚥していると考えたら怖いですね。



この写真は喉ぼとけのあたりです。

真ん中が声帯になります。「むせる」ということは、多くの場合声帯を越え気管まで異物が混入している状態です。非常に怖い！

口腔と疾患の関係

動脈硬化
血管疾患

肺炎

糖尿病

リウマチ

心疾患



口腔内汚染は怖い！

口腔内汚染物のプラークには高頻度に肺炎起炎菌が含まれているといわれています。口腔ケアの重要性が良くわかりますね。

また、歯垢の1 cm×1 cmのなかには10¹⁰個（100000000000個）の菌が潜んでいるといわれています。

これを読んでいるあなた！鏡を見てみてください。

口腔内汚染はオーラルフレイルの状態です。

当施設では口腔機能向上プログラムの一環として言語聴覚士をはじめとする多職種で口腔ケアに積極的に取り組みます！上の写真のようになっている方がおられたらすぐに相談してください。

「肺炎対策」は「予防」が肝心

